



終わらない戦争

残留された人々の労苦を語り継ぐ

神山英子さん



8歳だった女の子は親を亡くし兄弟姉妹もばらばらとなって中国人家庭に引き取られる。40年後やっと帰国した日本は、家族にとって新たな苦勞の始まりだった。終わらない厳しい体験の中で本人に聞いた。「日本に帰ってきてよかった？」

巻口清美さん



5人の子どもを連れて満洲に渡った一人の女性。夫は召集、敗戦前後の危機を子どもを守りながら潜り抜ける。生きるために中国人との生活を始めるが、帰国できない日々の葛藤は30年以上も続いた。

申し込みは必ず、メールかGoogleフォームからお願いします。
ズームによる参加を希望される方は、必ずメールアドレスをお知らせください。

3月16日（日）13：30～16：30

奈良市はぐくみセンター 奈良市三条本町13-1



プログラム

DVD視聴「満蒙開拓の真実」

補足 安場淳さん「残留問題の現状と語り部活動の意義」

語り部 神山英子さん「ある中国残留孤児とその家族について」

語り部 巻口清美さん「中国残留孤児、祖母シズの生涯」

https://docs.google.com/forms/d/1FlemZJmX2uBRTAKRYAsAAwps1aL_cyhSigGEWzkF4Jo/edit

申し込み連絡先：naraogusa@nifty.com もしくは上のQRコードから。
参加者には運営費として500円をいただきます。学生は無料。

主催：特定非営利活動法人市民ひろばなら小草

naraogusa@nifty.com

0742-81-7721

協力：首都圏中国帰国者支援・交流センター

満蒙開拓平和記念館